

平成 30 年 4 月 27 日

那覇市議会議長

翁長 俊英 様

議員名 當間 安則



平成 29 年度政務活動費収支報告について

那覇市議会政務活動費の交付に関する条例第 8 条第 1 項の規定に基づき、別紙のとおり平成 29 年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

平成 29 年 8 月分 ~ 平成 30 年 3 月分

平成 29 年度政務活動費収支報告書

議員名 當間 安則

1 収 入

政務活動費 720,000

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	36,470	視察費用
研 修 費	7,432	研修会参加費用
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	46,029	新聞購読料 書籍代
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	89,931	

3 残 額 630,069 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

会計帳簿

議員名： 當間 安則

項目	整理 番号	事項	年 月 日	充当額 (円)	備考
調査研究費	1	視察費用 ・ 厚労省、内閣府、農水省	30 1 15	34,800	
	2	" "	30	690	
	3	" "	30	490	
	4	" "	31	490	
研修費	1	研修会参加費用 ・ 全国都市問題会議	29 10 24	7,432	
資料購入費	1	新聞購読料 ・ 日本教育新聞 (9月～2月分)	29 9 19	16,200	
	2	" (3月分)	30 3 14	2,700	
	3	" ・ 聖教新聞 (9月分)	29 10 13	11,604	月々1,934円 ×6ヵ月
	4	" (10月分)	11 7		
	5	" (11月分)	12 4		
	6	" (12月分)	30 1 8		
	7	" (1月分)	2 6		
	8	" (2月分)	3 6		
	9	書籍代	29 10 1	4,752	
	10	"	15	2,808	
	11	"	11 7	2,376	
	12	"	12 22	5,589	
合 計				89,931	

調查研究費

平成 30 年 2 月 6 日

那覇市議会議長 様

会派名 維新・無所属の会

議員名 當間 安則



出張報告書

政務活動費により視察、研修、要請・陳情活動、会議のため出張いたしましたので、下記のとおり報告します。

期 間	平成 30 年 1 月 30 日 ~ 31 日 (1泊2日)	
月 日	日 程	内 容
1・30	別紙のとおり	別紙のとおり
1・31	移動	東京→沖縄
.		
.		

市内を含む旅費明細 (1 名分)

航空賃	宿泊費	交通費	参加費	その他	合 計
34,800 円	航空賃に含まれる	1,670 円	円	円	36,470 円

[所 見]

別紙のとおり

日本維新の会 沖縄県総支部 国会勉強会

平成 30 年 1 月 30 日 (火) 13:30～

衆議院 第一議員会館 第 5 面談室

○日程

13:30～14:00 厚労省・内閣府

待機児童対策（小規模、企業内）保育士不足、保育士の待遇改善について

厚労省 レク担当者

子ども家庭局

子ども家庭局

子ども家庭局

内閣府 レク担当者

子ども・子育て本部

子ども・子育て本部

14:10～15:00 内閣府

—沖縄鉄軌道の今後の取り組みについて

15:10～16:00 内閣府

—一括交付金スキーム、大幅減額の経緯について

内閣府 レク担当者

沖縄統括官室

沖縄統括官室

沖縄振興局

沖縄振興局

沖縄振興局

16:10～16:40 農水省

農水業の輸出強化戦略、農業の IT 化への取り組み、事例など

農水省 レク担当者（輸出強化戦略）

食料産業局

食料産業局

農水省 レク担当者（農業 IT 化）

大臣官房政策課

大臣官房政策課

日時	平成30年1月30日(火)
勉強会先	東京都 衆議員 第一議員会館
参加者	新崎進也那覇市議 ・ 他沖縄県議2人
説明者	厚労省・内閣府
目的	政務活動勉強会(講習)
内容 (背景・課題等)	待機児童対策について
	1. 待機児童は、平成29年4月1日現在、沖縄県は、ワースト第2位で2,247人である。全国の市町村1,741のうち約8割の市町村1,321においては、ゼロである。
	2. 待機児童が200人以上の地方自治体に、沖縄県は、4市入っており沖縄市440人、うるま市333人、浦添市236人、那覇市200人となる。
	3. 認可外保育の利用者は、全国6.7%に対し、沖縄県は、30.3%と非常に高い割合である。
	(課題・対策)
	1. 都道府県単位での保育の受け皿確保、保育人材の確保、監査指導の効率化が必要である。
	2. 保育士等に関する処遇改善を実施していく事で、技能修得によりキャリアアップできる仕組みを構築すべき。
	3. 今後の認可化運営費支援事業拡充として、公定価格ベースの補助水準の引き上げ等の検討。
備考	

日時	平成30年1月30日(火)
勉強会先	東京都 衆議員 第一議員会館
参加者	新崎進也那覇市議 ・ 他沖縄県議2人
説明者	厚労省・内閣府
目的	政務活動勉強会(講習)
内容 (背景・課題等)	企業主導型保育事業について
	(概要)
	・ 働き方に応じた多様で柔軟な保育サービスが提供できる。
	・ 複数の企業が共同で設置したり、共同で利用することができる。
	・ 地域の子どもの受け入れができる。
	・ 整備費・運営費について、認可施設並の助成が受けられる。
	(メリット)
	・ 女性活躍の推進
	・ 優秀な人材採用・確保
	・ 地域貢献
	・ 企業イメージの向上
	(課題)
	・ 職員数と有資格者職員の配置
・ 認可の事業所内保育事業と同様の設備基準	
・ 保育の実施及び子どもの安全に関する事項の適正な対応	
備考	

日時	平成30年1月30日(火)
勉強会先	東京都 衆議員 第一議員会館
参加者	新崎進也那覇市議 ・ 他沖縄県議2人
説明者	内閣府
目的	政務活動勉強会(講習)
内容 (背景・課題等)	沖縄鉄軌道の今後の取り組みについて
	内閣府の鉄軌道調査について
	・ 鉄軌道等導入課題詳細調査は、平成22年より、始まっている。
	・ 現段階での路線は、糸満から名護までにて検討している。
	・ 鉄道で1時間、トラムトレインで2時間の所要時間となる。
	(課題)
	・ 社会的便益とコストの基準が、満たない。
	(沖縄県の現在の取組)
	・ 起終点の概ねの位置、概ねのルート、想定するシステム、駅位置の考え方の計画案策定。
	(計画・検討)
	平成30年度中に、国により、計画段階を得て、事業実施をするかの判断を行い、概略設計となる。

備考

日時	平成30年1月30日(火)
勉強会先	東京都 衆議員 第一議員会館
参加者	新崎進也那覇市議 ・ 他沖縄県議2人
説明者	内閣府
目的	政務活動勉強会(講習)
内容 (背景・課題等)	一括交付金について
	沖縄振興特別推進交付金(ソフト交付金)について
	・ 平成30年度予算額(案)608億円(平成29年度予算額688億円)
	(概要)
	・ 沖縄の実情に即して、よりの確かつ効果的に施策を展開するため、 沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる 一括交付金。
	(主な対象事業)
	・ 沖縄の自立的・戦略的発展に資するものなど、沖縄の特殊性に基因 する事業
	・ 観光の振興・情報通信産業の振興・農林水産業の振興・雇用促進 人材育成など。
	・ 建物などの維持管理は、適用しない。
	沖縄振興公共投資交付金(ハード交付金)について
	(主な対象事業)
	・ 学校施設環境改善(文部科学省)
	・ 水道施設整備(厚生労働省)
	・ 農山漁村地域整備(農林水産省)
・ 社会資本整備(国土交通省) など	
備考	

日時	平成30年1月30日(火)
勉強会先	東京都 衆議員 第一議員会館
参加者	新崎進也那覇市議 ・ 他沖縄県議2人
説明者	農水省
目的	政務活動勉強会(講習)
内容 (背景・課題等)	農水業の輸出強化戦略について
	○ 民間の意欲的な取り組みへの支援
	1. 市場を知る、市場を耕す(ニーズの把握・需要の掘り起こし)
	2. 農林漁業者や食品事業者を海外へつなぐ(販路開拓、供給面対応)
	3. 生産物を海外へ運ぶ、海外で売る(物流)
	4. 輸出の手間を省く、障壁を下げる(輸出環境の整備)
	5. 戦略を確実に実行する(推進体制)
	(課題)
	・ 那覇空港において、暫定LCC施設の移設による貨物エリア拡大や駐機スポットの増設
	・ 国際物流ハブ化に向けた検討の推進
	農業のIT化への取組について
	(スマート農業の加速化)
	ロボット技術、ICTを活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業。
	(ICTの活用例)
	1. 経営内容の見える化、作業履歴の記録・管理
2. センサーを活用した遠隔での圃場の状況把握(露地栽培)	
3. 各種センサーのデータによる養液土耕システム(施設栽培)	
4. ほ場の低層リモートセンシングに基づく可変施肥技術の開発	
5. 篤農家の熟練技術・判断の継承	
備考	

農林水産省
大臣官房政策課技術政策室長

山田 広明



〒100-8916

厚生労働省 子ども家庭局
保育課 企画官
唐沢 裕之

農林水産省 大臣官房政策課技術政策室長
山田 広明
〒100-8916 東京都千代田区霞が関一丁目2番1号



内閣府

参事官(特定事業担当)

水本 圭祐

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1



内閣府

内閣府政策統括官(沖縄政策担当)付
企画担当
(ソフト交付金、離島活性化補助金等)

参事官 中村 賢

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1



内閣府

内閣府子ども・子育て本部
参事官(子ども・子育て支援担当)付

川岸 直樹

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1



内閣府

子ども・子育て本部
参事官(子ども・子育て支援担当)付

塚田 晃成

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

農林水産省

大臣官房政策課技術政策室情報推進班

課長補佐 北川 泰義

〒100-8950 東京都千代田区霞が関一丁目2番1号



平野 靖幸

HIRANO, YASUYUKI

食料産業局 食品流通課
課長補佐(食品サービス第1班担当)

Food Industry Affairs Bureau, Food Commerce and Marketing Division
〒100-8202 東京都千代田区霞が関1-2-1 1-2-1, Kasumi 2chome, Chiyoda-ku, Tokyo



内閣府

政策統括官(沖縄政策担当)付
企画官(政策調整担当)付

大田 泰介

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1



内閣府

水野 敦

内閣府
沖縄振興局総務課長



厚生労働省
子ども家庭局 保育課
課長 松浦 篤

〒100-8916 東京都千代田区霞が関一丁目2番1号

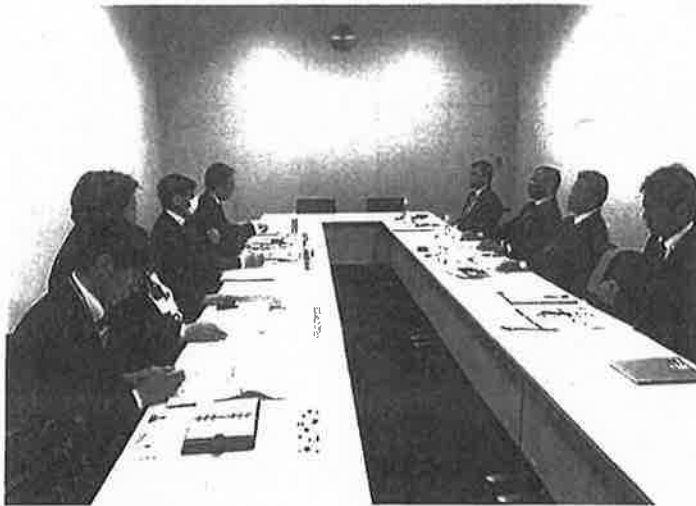


内閣府

厚生労働省
子ども家庭局 保育課

課長補佐 川島 均

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2



【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費

領 収 証

2018年01月15日

當間 安則 様

金額 ￥34,800 ※

①

但し 2018/01/30発 東京行きホテルパック代金と致しまして

会社勉強会

1/30~1/31

上記の金額正に領収いたしました。

御注意

- 1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
- 2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

観光庁長官登録旅行業 第411号
 株式会社 国際旅行社
 本社
 〒900-0015
 沖縄県那覇市久茂地
 3-4-10久茂地YAKA2F



TEL:098-867-2121

FAX:098-861-5133

當 間 安 則

領 収 書

No. 2330

日付 2018年 01月 30日

中 番 000024 0000

基 本 運 賃 ￥690円

合 計 ￥690円 ②

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車お楽しみください。
24時間無休案内を承ります。
下記までご連絡ください。

日本交通株式会社

沖縄県那覇市宇字原1 26-15

0120-89-5125

TEL 098 857 2787

2018/1/30 ￥690 区間 自宅(小禄)→空港
(バス,モノレールの運行がない場所である為)
(タクシーも利用)

領 収 証

利用年月日 2018年01月30日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 490円

- ・毎度ありがとうございます。
- ・この領収証は大切に保存してください。

(當 間 安 則)

発売駅名 羽田空港第2ビル
券機番号 A06
伝票番号 9689

東京モノレール株式会社

領 収 証

利用年月日 2018年01月31日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 490円

- ・毎度ありがとうございます。
- ・この領収証は大切に保存してください。

(當 間 安 則)

発売駅名 モノレール浜松町
券機番号 B04
伝票番号 6173

東京モノレール株式会社

③ 羽田空港 ⇔ ホテル(浜松町近) ④

按分率 %

充当額 36,470 円

研修費

勉強会報告書

當間 安則

日時	平成29年 11月 9日(木)～平成29年 11月 10日(金)
視察先	沖縄県武道館 アリーナ
参加者	那覇市議他
説明者	山本博文(東京大学教授)・城間幹子那覇市長・後藤晴彦(早稲田大学教授)
調査事項	ひとつながり都市の魅力と地域の創生戦略-新しい風をつかむまちづくり-
内容 (背景・問題点・ 課題・比較)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 視察の目的 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・全国から市長をはじめ、市議会議員等を集結し都市問題について講演・報告・パネルディスカッションにて地域の創生をめざすものである。 ・何が都市を魅力的にするのか。'ひとつながりこと'の意義を考える。 ・地域の側からみた'創生'の戦略、政策展開の必要性。 ・那覇市の魅力の発進とこれからの目指すべき都市像の再確認をする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 感想 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・地方の人口減少は、東京一極集中によって引き起こされているとして問題化されている。人口減の悪循環を断ち切るには、地方分権の仕方が課題となってくる。 ・沖縄県は、世界水準の観光リゾート地に向けての課題として <ol style="list-style-type: none"> (1) インフラの質向上 (2) サービスの質向上 (3) 観光地経営の質向上 が必要となってくる。 ・人と人がつながり、共感で響き合い、どのような新たな地域価値を創出するかがこれからの課題である。
備考	

平成 29 年度

議員名

當間 安則

整理番号

/

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

第79回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB沖縄
 那覇市おもろまち4-19-30新都心D
 代表取締役社長 杉本 健次

那覇市議会 當間 安則 様

発行日 2017年10月16日

請求番号

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥10,000	入金期日:2017年10月31日
------------	---------	------------------

お問合せ先
 JTBコンベンションサポートセンター
 TEL:
 担当

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
宿泊費②	-	観光代金	-
		弁当代金	-
		事務手数料	-
		宿泊費①	-
		その他	-
ご入金内訳)		お預り金	-
		ご返金	-

振込先
 銀行名:
 口座番号
 名義人:

ご利用明細

いつもご利用いただきありがとうございます

ただいまご利用の明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめのうえ大切に持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご確認ください。

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
291024			
	店舗番号	口座番号	
09		現金扱	
お取引内容	ご利用明細 (消費税込)	お取引金額	
お振込		¥10,432	
お取引時刻		お取引後残高	
11:06	おつり	¥568	
銀行			
支店			
普通 口座番号			
受取人			
依頼人 トウマ ヤスノリ 様			
振込日 29-10-24			
振込金額 ¥10,000			
振込手数料 ¥432			
1024008			

印紙等納付につき那覇
 税務署承認済

琉球銀行

102-317(23.01)

(昼食代相当分) 日当 3,000 円 × 1/2 × 2日分 = 3,000 円

(政務活動費充当額) 支出 10,432 円 - 3,000 円 = 7,432 円

按分率

%

充当額 7,432 円

開 催 要 領

1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、
那覇市

【協賛】 (公財)全国市長会館

2. 開催日時

【第1日】 平成29年11月 9日(木) 9:30開会(受付開始 8:30)

【第2日】 平成29年11月10日(金) 9:30開会(開場 8:30)

3. 開催場所(会場アクセス 26・27 ページ)

沖縄県立武道館 アリーナ

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町 52 TEL:098-858-2700 FAX:098-859-0102

4. 議 題(議題解説 10~17 ページ)

「ひとつがっく都市の魅力と地域の創生戦略ー新しい風をつかむまちづくりー」

5. 会議の内容(日程4ページ、講師略歴8・9ページ)

【第1日】 平成29年11月 9日(木) 基調講演、主報告、一般報告

【第2日】 平成29年11月10日(金) パネルディスカッション、行政視察(午後)

6. 会議参加費

1名につき 10,000円(両日の昼食は主催者にてご用意いたします。)

※会議参加費は、事務局に代わり(株)JTB沖縄が代行收受いたします。

※会議に参加される方は参加申込書の会議参加欄に○印をご記入ください。

※前日までにご連絡がないまま、当日不参加になった場合は、会議参加費のご返金は
できませんので、予めご了承ください。

※領収書は、会議当日にお一人様1枚ずつ用意しております。

7. 会議の参加、宿泊・航空券(希望者のみ)等のお申込み

本冊子最終ページの「第79回全国都市問題会議 参加申込書」に必要事項をご記入の上、
郵送又はFAXにてお申込みください。

※詳細は 18~21 ページの「参加申込方法」をご参照ください。

【申込開始日】 平成29年8月 7日(月) 9:30 から

【申込締切日】 平成29年8月31日(木) 17:30 必着

8. 那覇市主催の行政視察(希望者のみ、無料)

行政視察コース(11月10日・午後)として、A～Fの6コースを設定しておりますので、5～7ページの「行政視察のご案内」をご参照の上、参加申込書にご希望のコース(A-1・A-2、B-1・B-2、C-1・C-2、D-1・D-2、E-1・E-2、F-1・F-2)を記入してください。

9. 問い合わせ先

(1) 会館について

第79回全国都市問題会議実行委員会事務局

〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎 1-1-1 那覇市総務部総務課内

TEL:098-862-9911

FAX:098-862-0602

(2) 参加申込・宿泊等について

株式会社JTB九州 JTBコンベンションサポートセンター

「第79回全国都市問題会議」係

〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル6階

TEL:092-751-2102

FAX:092-751-4098

(営業時間:月～金曜日 9:30～17:30 土・日・祝日は休業)

日 程

第1日 11月9日(木)

- 9:30 開 会 式
- 9:50 基 調 講 演 東京大学史料編纂所教授 山 本 博 文 氏
- 11:00 主 報 告 沖縄県那覇市長 城 間 幹 子 氏
- 12:00 (昼 食)
- 13:10 一 般 報 告 首都大学東京大学院人文科学研究科准教授 山 下 祐 介 氏
(休 憩)
- 14:40 一 般 報 告 北海道釧路市長 蝦 名 大 也 氏
- 15:50 一 般 報 告 琉球大学観光産業科学部教授 下 地 芳 郎 氏
- 17:00 (終 了)

第2日 11月10日(金)

- 9:30 パネルディスカッション
- [コーディネーター]
- 早稲田大学理工学術院教授 後 藤 春 彦 氏
- [パネリスト]
- 株式会社能作代表取締役社長 能 作 克 治 氏
- まちとひと 感動のデザイン研究所代表 藤 田 とし子 氏
- 沖縄文化芸術振興アドバイザー 平 田 大 一 氏
- 福井県勝山市市長 山 岸 正 裕 氏
- 静岡県島田市市長 染 谷 絹 代 氏
- 11:50 閉 会 式
- 12:00 (昼 食)
- 13:00 行 政 視 察 (那覇市主催)

資料購入費

平成 29 年度

議員名

當間 安則

整理番号

/

【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

請 求 書

2017 年 9 月 12 日

當間 安則

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 小林 幹 長

東京都港区虎ノ門1-2-8

電話 03 (510) 7777

※お支払い先

- ・振替払込
- ・銀行振込
- ・口座名義

合計請求額 16,200 円

読者コード

請求書番号

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/09-2018/02
→ 合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2017/09-2018/02

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。

日本教育新聞社	
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円 1 6 2 0 0
振込先	銀行 支店
ご依頼人	當間 安則 ✓
料 金	円 17,919
備 考	

(ゆうちょ銀行)

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

按分率

%

充当額

16,200

円

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	[印記等]		
	加入者名	日本教育新聞社	
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
	振込先	銀行	支店
	ご依頼人	當間 安則 ✓	
料金額	円	日	附
備考		印	(お客様控え)

(ゆうちょ銀行)

CVS 収納用収入印紙貼付欄

日本教育新聞購読料

2018年3月～2019年8月分 (6ヵ月分) 16,200円の内

2018年3月分 (2,700円) を充当

按分率

%

充当額 2,700

円

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 9 月分 領収日 / 10 月 13 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

1/3ヶ月

販売店 平良 聡



(3)

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 10 月分 領収日 // 11 月 7 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 平良 聡



(4)

按分率

%

充当額 3,868 円

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購読ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 11 月分 領収日 12月 4日
 領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 平良 聡

⑤

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購読ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 12 月分 領収日 12月 8日
 領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 平良 聡

⑥

按分率

%

充当額 3,868

円

【項目】

- 調査研究費
- 研修費
- 広報費
- 広聴費
- 要請・陳情活動費
- 弁論費
- 資料作成費
- 資料購入費
- 人件費
- 事務所費

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018 年 1 月分 領収日 8 月 6 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 平良 聡

⑦

新聞購読料 領収証

當間 安則 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018 年 2 月分 領収日 3 月 6 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 平良 聡

⑧

按分率

%

充当額 3,868

円

【項目】	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費

領 収 証

当間 安則 様

No. [REDACTED]

2017年(0)月(0)日

金額 ¥ 5,334

但し書籍代として

上記の通り領収致しました。

取扱店 900-0013
 沖縄県那覇市牧志1丁目19-29
 ディーナ1F~3F
 株式会社 ジュンク堂書店
 那覇店
 TEL(098)860-7175
 FAX(098)860-7176

株式会社 丸善ジュンク堂書店

※金額を訂正したもの、及び社印のないものは無効です

印紙

現金
クレジットカード
カード
その他

係員

9

印紙

内4,752

5,334 円の内 書籍代 4,752 円を支出。

→『低所得者に対する支援と生活保護制度 第4版 中央法規 (税込 2,376 円)』

→『障害者に対する支援と障害者自立支援制度 第5版 中央法規 (税込 2,376 円税込)』

領 収 証

当間 安則 様

No. [REDACTED]

2017年(0)月(5)日

金額 ¥ 3,800

但し書籍代として

上記の通り領収致しました。

取扱店 900-0013
 沖縄県那覇市牧志1丁目19-29
 ディーナ1F~3F
 株式会社 ジュンク堂書店
 那覇店
 TEL(098)860-7175
 FAX(098)860-7176

株式会社 丸善ジュンク堂書店

※金額を訂正したもの、及び社印のないものは無効です

印紙

現金
クレジットカード
カード
その他

係員

10

印紙

内2,808

3,800 円の内 書籍代 2,808 円を支出。

→『現代社会と福祉 第4版 中央法規 (税込 2,808 円)』

按分率

%

充当額

7,560

円

- 【項目】 調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領 収 証

No. XXXXXXXXXX

當間 安則 様

2017年11月07日

金額 2,808

但し 書籍代 (児童や家庭に対する支援) 現金
上記の通り領収致しました。 クレジットカードその他

取扱店 No. 900-0013

沖縄県那覇市牧志1丁目19-29
 アイーナ1F~3F
 株式会社 ジュンク堂書店 那覇店

TEL(098)860-7175
 FAX(098)860-7178

株 員

株式会社 丸善ジュンク堂書店

*金額を訂正したもの、及び社印のないものは無効です

印紙

内 2,376

2,808 円の内 書籍代 2,376 円を支出。

→『児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 第6版 中央法規 (税込 2,376 円)』

按分率

%

充当額 2,376

円

